

# ロンボク・レポート

<http://www.h2.dion.ne.jp/~gilimeno/>

第 21 号 2011 年 11 月発行

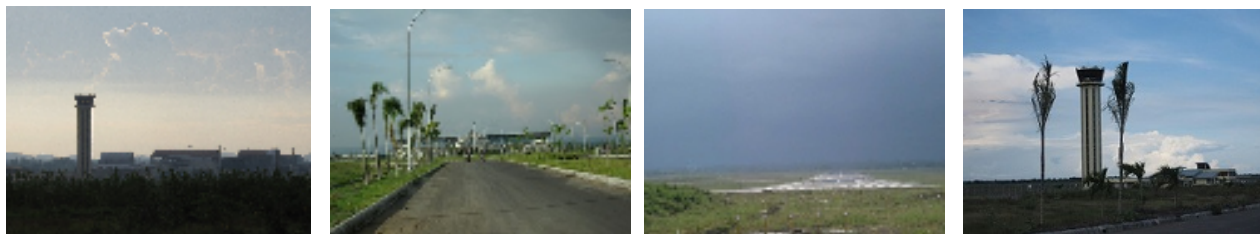


11 月となり、インドネシアも再び乾季から雨季のシーズンとなってきました。ただ、雨季とはいっても、日本の梅雨シーズンのような何日も続く長雨はなく、熱帯特有のスコールが短い間降っては、また良い天気になります。でも、雨季の終わりころはゲリラ雨も多く、最近のタイ・バンコクと同様に大きな洪水になってしまうこともたまにはあります。

ジャカルタでも 2008 年 1 月終わりごろから 2 月にかけて、大雨の影響で川が氾濫し、スカルノ・ハッタ空港からジャカルタ市内へ向かう高速道路の比較的低い位置にあった区間が水没してしまいました。そのため、ジャカルタ市内から空港まで行くのに時間が読めず、大変な思いをしたことがありました。

でも、ロンボクはまだ雨季に入ったばかりですので、あまり大雨の心配はしなくても大丈夫なようです。

さて、新たなロンボク情報として、先月 10 月 1 日にロンボク国際空港(LOP)が開港しました。今まではロンボク州都マタラム近郊の北西にセラパラン空港があり、こちらを利用していましたが、新空港開港と同時にセラパラン空港は閉鎖されたとの情報です。



開港前の今年 4 月から 6 月ごろのロンボク国際空港風景

この新空港は中部ロンボクに位置し、州都マタラム南東約 27km に所在します。新空港は、バリ・デンパサールにあるングライ空港の倍の大きさで、インドネシア観光地域のハブ空港とする予定です。各国の国際線旅客機も順次に就航する見込みで、日本からも新たな直行便が出る予定です。

滑走路はまだ 1 本しか完成していませんが、長さが 2,750m あり、大型旅客機が十分に離着陸できます。また、前にも一度報告しましたが、空港から州都マタラムまでの新しい道路が完成し、ロンボクの交通事情を少し考慮しても、州都マタラムまでは 40~50 分程度で到着すると思われます。

今までのロンボクは、北西部のリゾートを中心に観光地化されてきましたが、これで南や東の地域も観光開発がもっと盛んになると思いますし、また南東部はすでに開発中で、多くのリゾートが造られ始めています。



10 月開港直後のロンボク国際空港

ロンボク南西部のリゾート開発地域

ギリ・メノがあるギリ 3 島は新空港からは少し遠くなりましたが、

★マリーナ・スポーツが満喫できるギリ・メノ & Casablanca にぜひお越しください★

<http://www.h2.dion.ne.jp/~gilimeno/> Casablanca のお問い合わせは、[shimaint@r4.dion.ne.jp](mailto:shimaint@r4.dion.ne.jp) へ